

2019年11月2日～4日 北アルプス中崎尾根～槍ヶ岳  
メンバー；L谷内、若奈、野中

冬の下見を兼ねて中崎尾根から槍ヶ岳に行ってきました。久しぶりの重荷でポッカ訓練にもなりましたが、初めての山域でいろいろと得るものも多く、好天のもと今シーズン初のアイゼン歩行を楽しむことができました。

### 11/2 快晴

AM5時茅野発 - 7時新穂高駐車場。山行届け提出後7:20出発 - 8:30穂高平 - 西穂西尾根、北西尾根の概念を確認 - 9:10白出沢。ここで林道が終わり登山道となる。雪崩に注意必要なブドウ沢、チビ谷を越え10:45滝谷出合。左岸に避難小屋あり。木製の細い橋がかかけられているが、飛沫をあび凍っていたためアイゼン装着下に渡る。12時槍平。広々とした気持ちのよい所で立派な冬季小屋が開放されている。過去に犠牲者をだした奥丸山側ガレ沢からの雪崩事故を検証し中崎尾根への登路を確認す。水を背負い込み12:30尾根に取り付くが結構の急傾斜で積雪期には大変そう。13:40尾根上、奥丸山との分岐。切り開き明瞭な登山道が続いている。ヤセ尾根をしばらく行き14:20開けた草地帯(2300m)に出、テンバ設営とす。目の前に雪化粧した穂高から槍に続く山並が鎮座する絶景地である。

### 11/3 晴れ

AM3:30起床 - 4:45発 - 6:15千丈乗越。中崎尾根のツメは岩峰状となっており、夏道は右手をトラバースしルンゼ状を巻き上がっているが冬季は直登なのか？乗越からは風が出てきたので冬装備をまとい、2800m辺りからクラスト気味の雪面となりアイゼン装着下に肩に向かう。7:45肩に着き槍ヶ岳山荘の冬季小屋入口を確認。この連休まで営業中とのことで、そこそこ登山者の姿がみられ穂先に取り付いている人もちらほら。鎖、ハシゴはしっかり出ており氷化もなく8:25スムーズに穂先に立つことができ下降も問題なし。往路を戻り11時テンバ帰着。ベースを槍平に移すべく撤収後11:35下山開始。12時奥丸山分岐。なかなか訪れる機会のない場所でもあるので空身で奥丸山を往復。滝谷の沢筋が真正面に眺められる山頂であった。13:20槍平に降り小屋脇にテント設営しゆっくりとした午後を過ごす。

### 11/4 晴れ

AM4:50下山 - 5:35滝谷出合 - 6:35白出沢出合 - 8時新穂高帰着。下山報告書を提出し山行を終えた。